

エコアクション 21 環境経営レポート 2022

(対象期間 2022 年 10 月 ~12 月)

AKAO  **赤尾商事株式会社**



2023 年 3 月 31 日 発行

目次

01.

会社概要・事業内容

02.

環境経営方針

03.

エコアクション 21 推進体制

04.

環境経営目標及び計画とその取組

05.

環境経営目標及び計画 実績と評価

06.

次年度の環境経営目標及び計画

07.

環境関連法規制の遵守

08.

代表者による全体評価と見直し・指示



会社概要・事業内容

事業者名及び代表者名

赤尾商事株式会社
代表取締役社長 赤尾 佳子

所在地

〒370-0857
群馬県高崎市上佐野町 282 番地の 1

設立年月

1951 年 6 月

資本金

3,000 万円

環境管理責任者及び事務局

代表責任者	:	代表取締役社長	赤尾 佳子
環境管理責任者	:	総務部長	宮川 茂
EA21 事務局	:	総務部	富田 伸介

連絡先 TEL : 027-323-4884
FAX : 027-327-6152
E-mail : info@akaoshoji.co.jp

対象範囲

赤尾商事株式会社 全組織と全活動



事業内容

石油製品の卸売業・小売業、LP ガスの卸売業・小売業、自動車整備業、レンタカー事業、車の買取・販売業、カーリース代理店業、電力小売代理店業、損害保険・生命保険代理店業

事業規模

	2020 年度	2021 年度	2022 年度
売上高（百万円）	14,941	12,191	14,774
従業員数（人）	281	281	279
延べ床面積（㎡）	4,536.32	4,413.36	4,413.36

事業所一覧

本社

太田支店

埼玉支店

東北営業所

榛名町サービスステーション

セルフ観音山サービスステーション

セルフ剣崎サービスステーション

セルフ三枚橋サービスステーション

セルフ妻沼サービスステーション

車検センターアカオ

セルフ本庄インターサービスステーション

セルフ藤岡サービスステーション

セルフ太田東別所サービスステーション

セルフ高崎菅谷サービスステーション

高崎支店

エナジーターミナル太田

長野営業所

高崎南サービスステーション

セルフ江木サービスステーション

セルフ太田サービスステーション

太田西部サービスステーション

セルフ17号本庄サービスステーション

セルフ熊谷サービスステーション

セルフ太田飯塚サービスステーション

セルフ籠原サービスステーション

セルフ新田サービスステーション



環境経営方針

基本理念

赤尾商事は創業以来、地域社会に化石燃料を安心安全に供給することを使命としてきました。

しかしながら、世の中の流れは脱炭素、カーボンニュートラルへと進んでいます。赤尾商事はお客様の脱炭素、カーボンニュートラルのお手伝いができる会社へと進化するため、太陽光発電システム、電気自動車、蓄電池等 新しいことにチャレンジしてまいります。

基本方針

1. 環境保全活動を推進するにあたり、以下の事項について継続的に取り組みます。

- ① 二酸化炭素排出削減のため、使用電力の削減・使用化石燃料の削減に努めます。
- ② 事業活動で発生する廃棄物は、発生を抑制するとともに再使用の向上に努めます。
- ③ 限りある水は、使用量削減のため節水に努めます。
- ④ 環境に配慮した商品の提供に努めます。

2. 環境活動を推進するにあたり、環境目標・環境活動計画を策定し取り組みます。

策定した目標・活動計画は定期的にあるいは必要に応じて見直します。

3. 事業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守します。

4. 環境方針は、全社員に周知するとともに、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図ります。

5 環境管理に関する情報は、社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションを図ります。

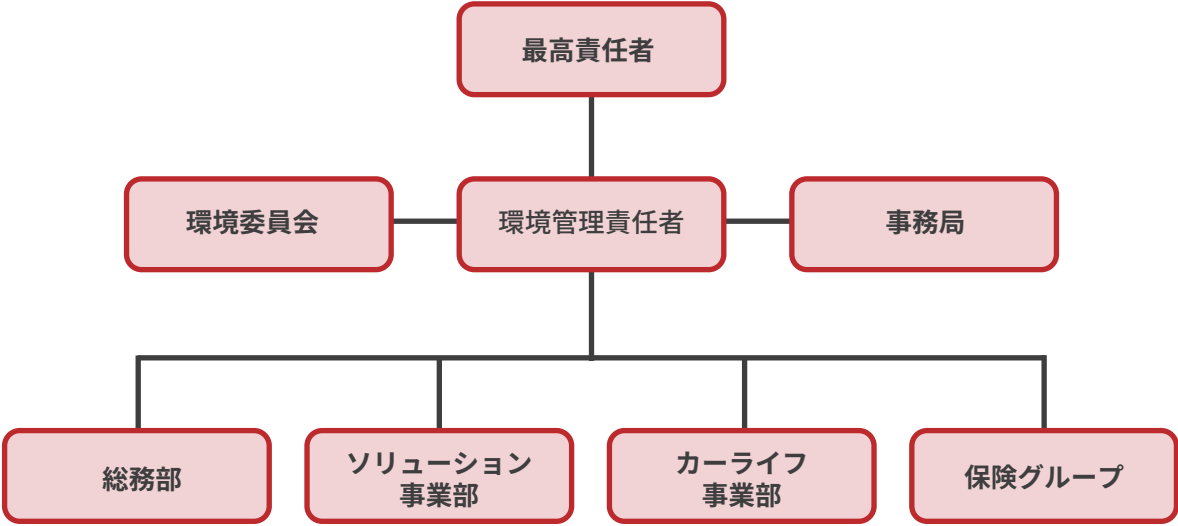
2022 年 10 月 1 日 制定

赤尾商事株式会社

代表取締役社長 赤尾 佳子



エコアクション 21 推進体制



職 務	役 割
最 高 責 任 者	①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。 ②エコアクション 21 の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。 ③環境経営方針を制定する。 ④エコアクション 21 の構築・運用に関する情報を収集し、環境経営方針・環境経営目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。
環境管理責任者	①エコアクション 21 に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。 ②エコアクション 21 の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。
事 務 局	①事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション 21 に関する実務全般を所管する。
環 境 委 員 会 【6 か月に 1 回開催】	①最高責任者・環境管理責任者・事務局・部門長で構成し、環境管理責任者が召集する。 ②環境経営目標の設定、環境経営計画の策定及び進捗管理について協議する。 ③環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。



環境経営目標及び計画

事項	基準年 2021 年 (実績)	2022 年度 目標	2023 年度 目標	2024 年度 目標	実施事項
CO2 排出量 の削減	2021 年度 1,399,183 kg-CO2	2021 年度 に対して 1%削減	2021 年度 に対して 2%削減	2021 年度 に対して 3%削減	①空調温度適正化・表示
					②照明・PC 電源不要時の OFF の推進
					③エアコン清掃の実施
					④エコドライブ推進
					⑤社用車の点検・整備
					⑥電力・ガソリン量の集計
一般 廃棄物 排出量 の削減	2021 年度 42,290 kg	2021 年度 に対して 1%削減	2021 年度 に対して 2%削減	2021 年度 に対して 3%削減	①分別ルールの徹底
					②一般廃棄物置場の整備
					③一般廃棄物排出量の集計
					④ペーパーレス化の推進
水 使用量 の削減	2021 年度 28,850 m ³	2021 年度 に対して 1%削減	2021 年度 に対して 2%削減	2021 年度 に対して 3%削減	①水使用量の把握と管理
					②節水表示による周知
					③洗車時の節水
本業に 関する 目標	①エコタイヤ、省燃費オイルの勧め				
	②省エネ診断の実施				
	③2050 カーボンニュートラルゲームの実施				

備考：購入電力の 2021 年度 調整後二酸化炭素排出係数は下記の通り。

エバーグリーン・リテイリング 0.731kg-CO2/kWh

東京電力エナジーパートナーズ 0.441kg-CO2/kWh

※ 産業廃棄物は顧客により増減する為、集計把握はするが目標としない。

※ 2022 年 8 月よりセルフ新田サービスステーションでは、エバーグリーン・マーケティング株式会社のエバーグリーンプラン（CO2 排出係数をゼロにするプラン）を使用しているため、電力使用による CO2 の排出量は対象外としています。



環境経営計画に基づき実施した取組

空調温度適正化・表示



節水表示



節電表示



エコドライブのすすめ



環境経営目標及び計画 実績、結果とその評価

事 項	基準年 2021 年 (実績)	2022 年度 目標	2022 年度 目標値	2022 年度 実績	目標の 達成状況	実 施 事 項	評 価
CO2 排出量 の 削減	2021 年度 325,208 kg-CO2	2021 年度 に対して 1%削減	321,956 kg-CO2	331,856 kg-CO2	未達成	①空調温度適正化・表示	◎
						②照明・PC 電源不要時の OFF の推進	◎
						③エアコン清掃の実施	○
						④エコドライブ推進	◎
						⑤社用車の点検・整備	◎
						⑥電力・ガソリン量の集計	◎
一般 廃棄物 排出量 の 削減	2021 年度 10,670 kg	2021 年度 に対して 1%削減	10,563 kg	10,660 kg	未達成	①分別ルールの徹底	○
						②一般廃棄物置場の整備	◎
						③一般廃棄物排出量の集計	◎
						④裏紙使用ルールの徹底	○
水 使用量 の 削減	2021 年度 6,656 m ³	2021 年度 に対して 1%削減	6,589 m ³	6,500 m ³	達成	①水使用量の把握と管理	◎
						②節水表示による周知	◎
						③洗車時の節水	◎
本業に 関する 目標	①エコタイヤ、省燃費オイルの勧め						◎
	②省エネ診断の実施						◎
	③2050 カーボンニュートラルゲームの実施						◎

※環境経営計画の取り組み・評価【◎よく取組めた・○取組めた・△取組が不足していた・× 取組めなかった】

※基準年（実績） 2021 年 10 月～12 月で集計、2022 年度（実績）2022 年 10 月～12 月で集計、2022 年度（目標値） 3 ヶ月で計算

※ 産業廃棄物は顧客により増減する為、集計把握はするが目標としない。

※ 2022 年 8 月よりセルフ新田サービスステーションでは、エバーグリーン・マーケティング株式会社のエバーグリーンプラン（CO2 排出係数をゼロにするプラン）を使用しているため、電力使用による CO2 の排出量は対象外としています。

備考：購入電力の 2021 年度 調整後二酸化炭素排出係数は下記の通り。

エバーグリーン・リテイリング 0.731kg-CO2/kWh
東京電力エナジーパートナーズ 0.441kg-CO2/kWh

二酸化炭素排出量削減については、昨年に比べ電力消費量が大幅に増加したため、目標値を達成することができなかった。
電力が増加した要因としては、12 月にガソリンスタンドの売り上げが好調で、それにともない電力使用量が大幅に増加したことによる。
一般廃棄物排出量の削減については、昨年より削減することができたものの、目標には達することができなかった。



次年度の環境経営目標及び計画

事 項	基準年 2021 年 (実績)	2022 年度 目標	2023 年度 目標	2024 年度 目標	実 施 事 項
CO2 排出量 の 削減	2021 年度 1,399,183kg CO2	2021 年度 に対して 1%削減	2021 年度 に対して 2%削減	2021 年度 に対して 3%削減	①空調温度適正化・表示
					②照明・PC 電源不要時の OFF の推進
					③エアコン清掃の実施
					④エコドライブ推進
					⑤社用車の点検・整備
					⑥電力・ガソリン量の集計
一般廃棄物 排出量 の 削減	2021 年度 42,290 kg	2021 年度 に対して 1%削減	2021 年度 に対して 2%削減	2021 年度 に対して 3%削減	①分別ルールの徹底
					②一般廃棄物置場の整備
					③一般廃棄物排出量の集計
					④裏紙使用ルールの徹底
水 使用量 の 削減	2021 年度 28,850 m ³	2021 年度 に対して 1%削減	2021 年度 に対して 2%削減	2021 年度 に対して 3%削減	①水使用量の把握と管理
					②節水表示による周知
					③洗車時の節水
本業に 関する 目標					①エコタイヤ、省燃費オイルの勧め
					②省エネ診断の実施
					③2050 カーボンニュートラルゲームの実施

次年度の環境経営目標及び計画について

エコアクション 21 の運用を始めて間もないため、当初の環境経営目標で次年度も進める。
同じく、環境経営計画も前年度と同じ計画で進める。
今年度 取り組みが取り組みが徹底できていなかった項目については、次年度は重点的に取
り組んでいく。



環境関連法規制の遵守

1. 当社に関連する主な法規制は下表の通りです。

法規制等の名称	遵守事項	当社の対応	遵守状況
消防法	届出	危険物貯蔵取扱い届出及び変更時の届出	○
高圧ガス保安法	届出	貯蔵・販売等の届出及び販売主任者選定	○
水質汚濁防止法	届出	水質管理及び事故発生時の届出	○
下水道法	届出	水質管理	○
浄化槽法	点検	定期点検及び水質管理	○
PRTR 法	把握と報告	化学物質の排出量等の把握と報告	○
廃棄物処理法	管理	運搬・処分業者との契約及びマニフェスト管理	○
フロン排出抑制法	点検と管理	運搬・処分業者との契約及びマニフェスト管理	○

2. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。
また、周辺住民等からの苦情申し出、関係当局からの法令違反等の指摘は、3 年間ありませんでした。



代表者による全体評価と見直し・指示

赤尾商事は、1951年の創業以来、地域の皆様にエネルギーを安定供給することを使命として歩んでまいりました。

現在赤尾商事は、「世の中のお困りごとを解決する会社」になるというビジョンを掲げ、お客さまのSDGsへの取り組みをお手伝いする会社、とりわけCO₂削減について幅広い提案ができる会社へと進化することを目指しております。

まずは、当社自身がどれだけ環境に負荷をかけているか、またどのようにその負荷を削減できるかを知るため、今年度よりエコアクション21の活動に取り組みました。

全ての従業員が常に環境を意識し行動できるよう、研修・教育に力を入れて、日々の活動の中で実行できることを積み重ね、目標を達成できるよう取り組んでまいります。

また、販売活動においても環境負荷を低減できる商品を、積極的に提案してまいります。

代表取締役社長 赤尾 佳子

